



こなちゃん通信 第4号



「港南ひまわりプラン(港南区地域福祉保健計画)」の第5期計画策定に向けた取組や第4期計画の推進に関するさまざまな情報をお届けします。

港南ひまわりプラン推進キャラクター「こなちゃん」

第5期区計画の策定に向けた11~12月の取組を2つ紹介します

11月6日

令和6年度 第2回 港南区地域福祉保健推進協議会

連合町内会長連絡協議会をはじめ、民生委員児童委員連絡協議会や保健活動推進員会、地区社会福祉協議会分科会など、さまざまな組織・団体の代表者が集まり、「第5期港南ひまわりプラン」の策定に向けた方向性・考え方について意見交換を行いました。

第4期計画
(今の計画)は、
これ!



【基本理念】

ふだんのくらしをシェアに

【目標】

一人ひとりがつながり、
見守り・支えあえるまちをみんなで育てる

【4つのアクション】

知る つながる
支えあう
できることをやる

【12の取組】

ホームページでチェック
してみてください!



■基本理念の考え方に関する主な意見

- 理念は第1期計画から変わらず継承されており、覚えている人も多い。
- 分かりやすい表現なので、これからも継承していきたい。



■目標の考え方に関する主な意見

- 計画をより身近に感じられるような表現で示していけると良い。
- 高齢者だから、障害者だからと分け隔てることなく、さまざまな人が交わって地域づくりを進めていけるような目標でありたい。



■目標達成に向けたテーマ

(4つのアクション・12の取組)の

考え方に関する主な意見

- 今年、子どもゆめワールドでバーチャルの世界でもお祭りを体験できるようになったのは、とても素晴らしい。地域のさまざまな活動に「誰もが参加できる」港南区を目指したい。
- 第4期計画(今の計画)の4つのアクションは、とても分かりやすく、実践しやすいので、次の計画にも継承してほしい。
- 仲間づくりから活動が広がっていく、そんな港南区にしていきたい。
- 見知らぬ人に対して何かアクションをするのは難しい。あいさつなど日頃のコミュニケーションから、まずは知り合いになることが必要。



裏面も
見てね!

12月21日

ちゃお

港南ひまわりプランの意見交換会 しゃべっCiao♪



未就学児から90歳代の方まで、区内在住・在勤・在学の55名に加え、港南区内の地域ケアプラザ・港南区社会福祉協議会・港南区役所の職員など総勢73名が集い、8つのグループに分かれ、3つのテーマで意見交換を行いました。



テーマ1

港南区やあなたの暮らす地域で、良いところ（住みやすいところ）と改善が必要だと思うところは？

【良いところ】

- バス路線も多く、交通の便が良い
- あいさつや声を掛け合える
- 緑が多く、自然豊かな環境
- 地域活動に積極的な人が多い

【改善が必要だと思うところ】

- 子どもが遊べる公園が少ない
- 地域行事が減っている
- 多世代交流できる場があると良い
- 坂道が多く狭い箇所もあり、場所によっては交通の便が悪い



区長さん！
区役所にアイス屋さんがあるといいな (*^^*)

テーマ2

困りごとを抱える人・孤立する人が増える地域社会、気になる人はいますか？

- 一人で暮らしている高齢者
- SNSでトラブルになってしまう中学生や高校生
- 通院や買い物に困っている人
- 高齢の親と成人の子どもの世帯（いわゆる8050問題）



テーマ3

人と人とのつながりをつくるのが大切な地域社会、どのように「つながり」をつくったらよいでしょう？

- あいさつを大切にする
- 多世代が気軽に参加できるイベントを増やす
- 得意なことを生かせる場をつくる
- 子どもが企画したイベントを開催する



次号予告

2/19(水)の午後に「第3回 地域福祉保健推進協議会」が開催されました！ その様子は次号でお知らせします。

発行：港南区福祉保健課事業企画担当
〒233-0003 横浜市港南区港南4-2-10
電話：045-847-8441 / FAX：045-846-5981



ありがとうございました

皆さんからいただいたご意見やキーワード等を踏まえ、第5期計画の策定を進めていきます！

